

事業番号	10 04 26	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林整備合理化計画推進事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3多様な森林の整備の促進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H6 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	<p>○分収林事業を行う林業公社を支援し、森林の適正管理の推進を図る。</p> <p>○公社においては、自ら策定したH20年度から5年間の「経営改善集中実施プラン」に基づく債務残高縮減、収入間伐の実施及び分収率の見直しなどを実施しており、県としては、経営改善と適正な森林整備に向けた取組みに対して支援を行う。</p>																							
現状	<p>経営改善集中実施プランを実施中</p> <p>○収入間伐の積極的な推進 5年平均45ha</p> <p>○長伐期化の推進 5年平均40団地</p> <p>○分収率見直しの推進 5年平均17団地</p> <p>○森林評価等の推進 5年平均54団地</p>																							
県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施：困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>無利子の公庫資金貸付を活用することが効果的</p> <p>森林整備合理化計画推進事業補助金交付要綱</p>																						
事業内容	① 成果目標 (H25)																							
	<p>○造林事業1,280haを実施、うち収入間伐70haを実施する</p> <p>○長伐期化の契約期間延長48団地の変更契約を締結する</p> <p>○分収率見直し20団地の変更契約を締結する</p>																							
	② 事業内容 (単位:千円)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H25事業実績</th> <th colspan="2">H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林整備合理化計画推進事業</td> <td>補助金</td> <td>既契約森林の適切な整備と公社経営の改善に資するため、森林整備合理化計画に基づく無利子の日本政策金融公庫資金(森林整備活性化資金)と合わせて公社が借り受ける有利子資金に対し、国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。</td> <td>11,123</td> <td>11,030</td> <td>11,413</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>11,123</td> <td>11,030</td> <td>11,413</td> </tr> </tbody> </table>				項目	実施方法	H25事業実績	H25		H26	(当初)	(決算)	(当初)	森林整備合理化計画推進事業	補助金	既契約森林の適切な整備と公社経営の改善に資するため、森林整備合理化計画に基づく無利子の日本政策金融公庫資金(森林整備活性化資金)と合わせて公社が借り受ける有利子資金に対し、国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。	11,123	11,030	11,413	合計			11,123	11,030
項目	実施方法	H25事業実績	H25					H26																
			(当初)	(決算)	(当初)																			
森林整備合理化計画推進事業	補助金	既契約森林の適切な整備と公社経営の改善に資するため、森林整備合理化計画に基づく無利子の日本政策金融公庫資金(森林整備活性化資金)と合わせて公社が借り受ける有利子資金に対し、国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。	11,123	11,030	11,413																			
合計			11,123	11,030	11,413																			

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	0	0		
	当初予算	10,539	10,879	11,123	11,413
	補正予算				
	合計(A)	10,539	10,879	11,123	11,413
	国庫支出金				
	県債				
	その他( )				
	一般財源	10,539	10,879	11,123	11,413
	決算額(B)	10,406	10,764	11,030	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	11,232	11,590	11,856	12,239	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
収入間伐	111ha	70ha	78ha	達成	80ha
長伐期化	32団地	48団地	34団地	未達成	—
分収率変更	50団地	20団地	67団地	達成	40団地

目標に対する成果の状況	収入間伐、分収率変更は目標を達成したが、長伐期化については未達成、長伐期化の契約期間延長を必要とする団地は残り87団地と契約変更し難色を示す契約者の団地が残っている状況、公社は平成26年に策定する経営改革プランの中で平成32年度までに87団地の契約変更を行う計画とする。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県出資等外郭団体改革基本方針が平成25年12月に「徹底した経営改革の推進」と改訂されたことを受け、林業公社は経営改革プランを策定、今後、公社が行う経営改革を積極的に支援していくため、事業を継続する。